施設管理計画表

施設No.	203

施設分類	最終処分場

見直方針	現状維持

見直目標年度	―

所管課長名	白石英穂

優先順位
／

施設名	新魚目一般廃棄物最終処分場(管理型)	所管課	環境課	所在地	似首郷975番地1

【施設の現況】

管理形態	委託
面積(㎡)	214.56
設置年度	平成9年度
土地所有	町有地
経常収入(千円)	232
経常経費(千円)	3,276
差し引き(千円)	△ 3,044
年間利用者(人)	37
年間利用可能日数	245
利用率(人／日)	0.20

【見直し方針の説明】

(実施する見直しの内容)

本施設は、平成10年4月1日から稼動開始し、ごみ焼却施設から排出されるスラグ等及びリサイクルプラザから排出される不燃残渣を搬入して埋立処理を行っている。また、各世帯から排出される瓦、不燃外内装材の搬入も受け付けている。
本施設については、土羽部分を毎年度嵩上げすることが必要であり、埋立容量が一杯になった場合は、廃止するしか無い状況である。施設の構造上、埋立能力の変更は出来ないと判断されます。
埋立容量12,858㎥、残余容量9,393㎥、埋立終了予定年度を平成24年度としています。(2007年10月現在の調べ)

(見直しに伴う問題点や課題)

スラグの有効利用方法の検討が必要。全ての最終処分場を含んでの埋立計画の策定が必要。

【類似施設との連携】

予定される統合先	―
統合先の利用率向上対策	―

【行程表(手順及びスケジュール)】

内容	平成20年度				平成21年度				平成22年度				平成23年度				平成24年度				平成25年度				平成26年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
～																												
～																												
～																												
～																												
～																												